

「おひさまきらきら えがおいっぱいなんざんようちえん」

## 南山幼稚園だより

平成27年4月30日

5月号

港区立南山幼稚園

### 子供と一緒に

吹く風が心地よい、爽やかな季節になりました。さくら組(5歳)の子供たちが友達と相談しながら作った鯉のぼりが、仲良く元気いっぱいに泳いでいます。

入園、進級して3週間が経ちました。

りんご組(3歳)の子供たちは、一人で靴を履き替えること、一人で自分の荷物を片付けることなど、一つ一つを一所懸命にしています。用意された遊びの中から、自分のしたい遊びを見つけて楽しそうに遊んでいます。

ばら組(4歳)の子供たちは、しっかり目を合わせてあいさつができます。保育室や園庭では、自分の好きな遊びを見つけ、夢中になって遊んでいます。友達とのかかわりも広がってきています。

さくら組の子供たちからは、年長になってお兄さん・お姉さんになった喜びが日々の活動から伝わってきます。5年生との交流も始まり、楽しみがまた一つ増えました。

さて、先日、さくら組の男の子が「ねえ、見る？」と言って、私の手を握り鉄棒の所へ引っ張って来ました。鉄棒の前にはビール箱が2つ積んであります。そして、箱の上に登り、鉄棒を握ると、ゆっくり慎重に前回りをして見せてくれました。足が地面に着くと、嬉しくてたまらないといった笑顔私に向けました。「見て。」ではなく「見る？」と誘ってきたことが、何とも微笑ましく、また愛らしく思えました。前回りができたことを一緒に喜びました。

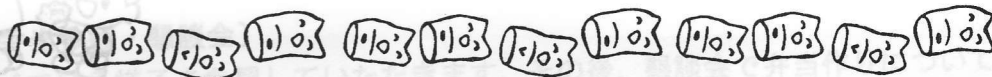
ばら組の男の子が、手作りの鯉のぼりを持って庭に出てきました。棒にかわいい鯉のぼりが2匹付いています。玄関の上で泳ぐ大きな鯉のぼりを見上げながら、「ぼくの鯉のぼりも泳ぐんだよ。見ててね。」と、棒を握る腕を高く上げて、校庭のトラックを勢いよく走り始めました。風を切って鯉のぼりが泳ぎ始めました。私も一緒に走りました。男の子は満足そうでした。

保育室や園庭に顔を出すと、「園長先生、見て。」「こっちに来て。」とあちこちから誘われます。

5月5日は、子供の日。ぜひ子供のしたいことを子供と一緒に楽しんでいただきたいと思います。子供の「見て。」に応えてあげてください。

園長 和田 京子

### 5月のねらい



#### ◎3歳児 りんご組

○幼稚園に喜んで登園し、好きな遊びを見付けて遊ぶ。

気に入った遊具や場所があり、継続して遊びを楽しむことができるように援助していきます。教師と十分に関わり、一緒に動きながら安心して一日を過ごし、明日につなげていきます。

○園生活の仕方に慣れ、身の回りの支度などを知り教師と一緒にやってみる。

靴の履き替えや、保育室での過ごし方、片付けやうがい、手洗いの仕方は、引き続き定着するように援助していきます。新しく弁當時の準備や片付けも加わり、丁寧にやり方を知らせながら、上手にできたこと教師が認めることで、自分で行おうとする姿につなげていきます。

○戸外でのびのびと遊ぶことを楽しむ。

青い空におひさまがキラキラ輝く季節です。戸外で体を動かして遊びます。園庭開放を含めて、戸外での遊びの約束を知らせ、守ることで楽しく遊べるようにします。

## ◎4歳児 ばら組

○好きなことを見つけ、自分から関わり遊びことを楽しむ。

身近な環境の中で、遊具や用具、新しい教材に自分から関わることで遊ぶ楽しさを経験していきます。また、継続して遊ぶことを楽しめるように援助していきます。

○先生や学級の友達と一緒に戸外で遊ぶことを楽しむ。

・園庭に生える草花や小さい生き物を見つけたり、触れたりすることを楽しみながら、興味をもてるようにしていきます。また、自分たちで植えた野菜や花などの生長を楽しみにしながら、水やりをしていきます。

・戸外で思い切り身体を動かして走ったり、踊ったりすることを楽しみ、運動会につなげていきます。

○生活に必要なことが分かり、自分のことは自分でしようとする。

所持品の始末や弁当の準備や片付け、汚れた服を着替える、汗を拭くなど、生活に必要なことを、自分でやろうとする気持ちを大切にしながら、身に付けていけるように援助します。

## ◎5歳児 さくら組

○友達と一緒に、思い切り身体を動かして遊ぶ楽しさや心地よさを味わう。

・広い校庭で、かけっこや助け鬼、踊り等、身体を動かす機会を増やしていきます。青空のもと、体を動かす心地よさを経験していきます。

・幼小合同運動会では、りんご組、ばら組をリードしながら、踊り等の活動を楽しんでいきます。

○1日の生活の流れや、当番の仕方が分かり、友達と一緒に生活を進めていこうとする。

・朝、学級で1日の生活の流れや必要な活動について話を聞き、見通しが分かることで行動していく姿を導いていきます。

・グループで行う当番活動では、手順が分かり、自分たちで進めていく姿を認め、身に付くようにしていきます。

○園庭や畑、近隣の公園等、身近な自然の中で、いろいろなことを見付けることを楽しむ。

・ダンゴムシやアリや、オタマジャクシがカエルになる様子、チョウ、植物の生長など、様々な自然物に興味をもち、よく見たり、関わったりしていくように働きかけます。また、発見したことを学級で共有し、興味を広げたり、深めたりしていく姿を大切にします。

## 南山幼稚園と南山小学校 連携の生活のめあて

「はなしをしっかりときこう」

